

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備室スチームドレン系(非放射性で冷却水を処理する系統)のサンプル(集水柵)の試料分析において、油分が検出されたことから当該サンプルの清掃及び点検。	GⅢ	10月8日
2	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器(A)濃縮廃液出口弁において、軸封部に漏えい痕が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、高電導度廃液系濃縮器(B)(C)は運転可能であることから高電導度廃液の処理に影響はない。	GⅢ	10月6日